

西宮市立真砂中学校 3年 部長 トランペット

私は、吹奏楽部に入部を決めてから、仲間と共に演奏会、コンクールなど大きな目標に向けて日々練習に励んでいました。しかし、新型コロナウイルスの影響でコンクールがなくなり、考えもしなかった日々が突然やってきました。今では、新しく1年生の部員も増え、少ない部活動の時間ではありますが、その時間を大切にしながら、定期演奏会という新しく貴重な目標に向けて部員全員で活動しています。私自身は、高校でも吹奏楽を続けたいと思っていますが、他の3年生の仲間も、悔いなく今の楽器と向き合って、演奏する楽しさをみんなでじっくり味わって終わりたいという思いでいっぱいです。そして、この先の不安もありますが来年、再来年と後輩たちが悔いのない日々を送ってくれることを願っています。

宝塚市立宝梅中学校 3年 部長

1年生と2年生の時は、先輩方の背中をただただ必死に追いながら出場したコンクール。特に2年生では、先輩方と共に舞台上がり、誰でもが味わうことのできない貴重な経験をさせていただきました。3年生になり、今のメンバーで臨めたはずの最後のコンクールがなくなってしまったのは、とても悔しかったです。それは昨年、コンクールに向けての練習を通して、音楽面だけではなく、気持ちの面でも、人としても大きく成長することができたからです。

約三カ月半の休校が明け、これからの生活がとても不安でした。しかし、定期演奏会ができる方向で進んでいると聞き、とても嬉しかったです。先日、私たちの最終目標である定期演奏会を成功させるため、これからの活動について2、3年生でミーティングをしました。再開後少し経ってからだったので、反省点はとても多く出ました。でも、全員で思っていることを共有し合えたことで、全員が同じ方向を向いて新たなスタートを切ることができました。定期演奏会が成功するよう、全員で手を取り合って頑張っていきます。

県立芦屋高等学校 幹事

新型コロナウイルスの影響で私たち3年生にとって最後だった沢山の本番が中止になり、合奏すらもできない日々が続いていた。引退の節目となるコンクールも中止になり、目標がなくなり、合奏もできない日々が続くなか、引退するまでに本番が無いのに部活を続ける意味がわからなかったし辛かった。しかし今日、合奏の許可が下りた。引退式まであと3回しか部活がないのに、最後に合奏をすることになった。正直私は残り3回の練習で曲が完成するとは思っていない。でも、この最後の合奏は、部員みんなが音と心を合わせて吹くことに意味があると思った。

目標となる本番もない、合奏もできない部活に行くのがずっと憂鬱だったし、憂鬱で心残りがあるまま引退を迎えるのだらうと思っていた。そんななかでの最後の合奏の機会、悔いの残らないように、晴れやかな気持ちで引退できるように、残り少ない貴重な練習を精一杯がんばりたいと前向きに考えられるようになった。

西宮市立山口中学校 部員一同

山口中学校吹奏楽部は、「相思奏愛」を目標にたくさんの人に音楽を通して感謝の気持ちや愛を伝えられるように日々、努力をしています。

今年の目標は県大会で金賞を受賞することでしたが、コンクールがなくなってしまう、部員一同非常に残念に思っています。しかし、現在では気持ちを切り替え、今自分たちにできること、みんなで団結してよりよい部活動にできるように頑張っています。

僕たちにとって山口中学校の一員であることは誇りです。楽器が吹けることが幸せだったのだと気づいた今、合奏ができ、みんなで思いっきり音楽を楽しみ1つになれればと思っています。

また、吹奏楽を愛する皆さんとホールでお会いし、音楽を楽しめる日が早くもどりますように。